

大学名	受験年次	単位認定の有無 【年間で上限数】	新卒単位認定の有無 【年間で上限数】	履修登録と単位取得に 関係する点	単位認定の時期	基礎ガイダンスの有無	基礎ガイダンスの時期	基本的な 大学の授業制度	備考
池坊短期大学	1・専攻生以上	有 【年間上限 4単位】 ※2年間で、上限4単位	有 6年以上 4単位 ※2年間で、上限4単位	含まれない	前期、後期それぞれ、各大学から成績発表が行われた時期に、まとめて認定される。	有	履修ガイダンス時期に、説明を行う。	月～金 ※土曜日は開講日の午前中のみ、否の場合	
大阪医科大学	医学科：第1学年～4学年	医学部：有り（第4学年までに2単位取得が必須） 【年間上限 2単位】	医学部：有り（第4学年までに2単位取得が必須） 【年間上限 2単位】	医学部：含まれない	医学部：履修年度末に認定される	医学部：有り	【医学部】 第1学年：オリエンテーション特例（4月期） 第2～4年生：未履修科目を集めてのオリエンテーション特例（任意）	月～金 ※土曜日は、無い（祝日の12・4時で「第2、第4土曜日は休」）	*看護学部は、単位互換制度に参加していない。
大阪成蹊大学	1年生以上	単位認定有 【年間上限なし】	単位認定有 【年間上限なし】	含まれる	開講期間科目として単位認定	なし（制度の紹介のみ）		月～金	
大谷大学	第1学年以上	有	有 【入学期の既修得単位とあわせて最大40単位まで認定】	含まれない	年度末に認定	有	オリエンテーション期間に実施	月～金	認定する学期に休学した場合、復学した学期当初に認定する。
大谷大学短期大学部	第1学年以上	有	有 【入学期の既修得単位とあわせて最大15単位まで認定】	含まれない	年度末に認定	有	オリエンテーション期間に実施	月～金	認定する学期に休学した場合、復学した学期当初に認定する。
京都市立芸術大学	1年生以上	有 【年間上限12単位】	有 【4年以上上限12単位】	美術学部：含まれない 音楽学部：含まれる	該当学期末に認定される	有	履修ガイダンス期間に実施	月～金	
京都外国語大学	2年次以上	有 【年間上限 なし】	有 【年間上限 なし】 在学中：12単位まで認定	含まれない	春学期開講科目 春学期に認定 秋学期開講科目 秋学期に認定 ただし、春学期の成績が開講に含まない場合は、秋学期に認定	有	履修登録前	月～土	
京都外国語短期大学	1年次以上	有 【年間上限 なし】	有 【年間上限 なし】 在学中：20単位まで認定	含まれない	春学期開講科目 春学期に認定 秋学期開講科目 秋学期に認定 ただし、春学期の成績が開講に含まない場合は、秋学期に認定	有	履修登録前	月～土	
京都学園大学	1年生以上	有、年間科目以内 【年間上限10単位】	有、年間科目以内 【年間上限10単位】	含まれない	入学期間までに他大学より送られてきた成績は開講期間に認定する。	有	春学期のみ履修ガイダンス期間に実施。 通知簿、1月発表はポータルシステムにてのみ告知	月～土 ※土曜日は午前中のみ	
京都華頂大学	1年生以上	無 【年間上限 単位】	無 【年間上限 単位】	—	—	有	履修ガイダンス期間に実施	月～土 ※土曜日は午前中のみ	
華頂短期大学	1年生以上	有 【年間上限 単位】 ※在学中30単位まで認定	有 【年間上限 単位】 ※在学中30単位まで認定	含まれない	開講期間に限らず、すべて卒業年度 年度末に認定される。	有	履修ガイダンス期間に実施	月～金	
京都教育大学	2年生以上	有 【年間上限16単位】	有 【年間上限16単位】	含まれない	原則開講期末	無	—	月～金	
京都経済短期大学	1年生以上	単位認定は有 【年間上限単位の設定なし】	専攻単位認定は有 【年間上限単位の設定なし】 ※ 在学中12単位まで認定	含まれない	成績報告書が提出し持参から直近の成績開校に合わせて認定	有	前々期中間中に実施	月～金	
光臨女子大学 短期大学部	1年次以上	有	有 【年間上限なし】 ライフデザイン学科 10単位まで こども保育学科 4単位まで	履修登録の上限なし	前期・後期の成績登録時に認定。	無	1年次の履修説明で説明	月～土 ※土曜日は2時まで	
京都工芸繊維大学	1年生以上	有【年間上限無し】	生物物質科学域・設計工学域・造形科学域【在学中最大10単位】 情報科学研究科【在学中最大4単位】	含まれない	前学期科目は前学期に認定 後学期科目は後学期に認定 集中科目は成績報告書の時期に合わせて認定	無		月～金	
京都嵯峨芸術大学 京都嵯峨芸術大学短期大学部	2年生以上 留った1、一般科目（インターンシップ関連科目など）については、短期大学部美術学科1回生の履修を認めることがある。 ※短期大学部専攻科は1回生以上履修可	有 【短期大学部専攻科は在学中10単位まで】	有 【短期大学部専攻科は在学中10単位まで】	含まれない	前期科目は、すべての送り出し学生の成績が本学に到着後、認定される（9月～10月）。 後期科目・通年科目は該当年度末に認定される。	無		月～土	
京都産業大学	2年次以上	有 【年間上限 4単位】	有 【年間上限 4単位】 ※在学中の認定単位数は、他の認定単位数と併せて、上限が規定されている。上限を超えた単位により異なる。	含まれない	開講期間にかかわらず、すべて通年科目として 該当年度末に認定される。	有	履修ガイダンス期間に実施（春学期のみ）	月～土 ※土曜日は午前中のみ	1年間在学していないと単位認定はされない。 （春学期または秋学期に休学した場合は単位認定されない。）
京都精華大学	2・3年生	全学部で有 【年間上限6単位（3科目まで）】	全学部で有 【年間上限8単位（3科目まで）】 ※在学中12単位まで認定	含まれない	開講期間にかかわらず、すべて通年科目として 該当年度末に認定される。	有	履修ガイダンス期間に実施	月～土 ※土曜日は平日より30分前（休）	
京都造形芸術大学	1年生以上	単位認定 有 【年間上限単位数の決まりはない】 ※ただし、本学の全ての単位認定制度を含めて30単位以内	卒業の単位認定 有 【年間上限単位数の決まりはない】 ※ただし、本学の全ての単位認定制度を含めて30単位以内	含まれない	前期科目は前学期に認定、 集中科目・通年科目は当該年度末に認定。	有 ※個別のガイダンスではなく、教務ガイダンスの中で紹介	履修ガイダンス期間に実施	月～土	休学の場合は、原則単位認定されない。
京都大学	1年生以上	文理学部、理学院、農学部、工学部、農学部（学部が認められた科目のみ）のみ有 【年間上限 特になし】	文学部（1回生は在学中22単位まで、2回生は在学中20単位まで） 理学部（1回生は在学中22単位、2回生は在学中20単位） 工学部（1回生は在学中22単位、2回生は在学中20単位） 農学部（1回生は在学中22単位、2回生は在学中20単位） 上記学部のみ有	文、理、工、農の4学部は含まれない 農学部は含まれる	開講終了後	無		月～金	総合人間、教育、法、経済、医（医学科）、医（人間健康科学科）は単位認定を認めない。
京都橘大学	1年生以上	有 【年間上限 単位】 在学中年の単位認定を含めて60単位まで	有 【年間上限 単位】 在学中年の単位認定を含めて60単位まで	含まれない	開講期間にかかわらず、すべて通年科目として 該当年度末に認定される。	有	履修ガイダンス（在学生3月、新入生4月）時に制度と履修方法について説明	月～土 土曜日は事務部のみ稼働	
京都ノートルダム女子大学	2年次生から4年次生前期まで	有 【年間上限 単位】	有 【年間上限 単位】 年間ではなく、各年で単位を限度として要単位数として取り扱う	含まれない	冬期（春期、後期）の末で認定される。 夏期集中などは後学期に認定される。	無		月～金	
京都美術工芸大学	1年次以上に	有 【年間上限 単位】 ※在学中40単位を超えない範囲で認定	有 【年間上限 単位】 ※在学中40単位を超えない範囲で認定	含まれない	開講期ごとに、当該年度末に認定される。	有	履修ガイダンス時期に提示案内・個別相談にて実施	月～金	
京都府立医科大学	1年生以上	有	医学科：無 看護学科：基礎・救急科目4単位	含まれない	該当年度末	有	年度当初オリエンテーション期間	月～金	
京都府立大学	1年生以上	別紙のとおり	単位認定の基準に同じ	履修登録と単位取得を設定していないが、認定した場合には含まれることになると思われる。	開講期ごとに認定される。	有	履修ガイダンス期間に実施	月～金	<別 紙> ○単位認定の有無 【文学部】1年～中国文学科 6単位 【文学部】1年～東洋文化化学科 6単位 【文学部】2年～言語学 6単位 【公共政策学部】公共政策学 4単位 【公共政策学部】公共政策学 4単位 【公共政策学部】現代社会学 4単位 【生命環境学部】生命科学化学科 6単位 【生命環境学部】生命科学化学科 6単位 【生命環境学部】環境学 6単位 【生命環境学部】環境学・情報科学科 6単位 【生命環境学部】環境デザイン学 4単位 【生命環境学部】森林科学科 6単位 ※単位必要単位数として開講による限りであるだけで年間のとの期間はなく、また、全て必修教育科目として認定される。

大学名	履修年次	単位認定の有無 【年間上限単位】	単年単位認定の有無 【年間上限単位】	履修登録上限単位に 含まれるか？	単位認定の時期	基準ガイダンスの有無	基準ガイダンスの時期	基本的な 大学の履修制度	備考
京都大学	1期生以上 【ただし、2期生以上からの履修を推奨】	有り 【年間上限 無し】	有り 【年間上限 無し】	含まれない	毎学期末(本学の成績発表日以降)	有り	毎学期開始前の在学生オリエンテーション期間中に実施	月～金	単位互換科目で取得した単位数はGPAの算出数値には含まない。
京都文教短期大学	全学年	【年間上限なし】	【年間上限4単位】 ※在学中14単位まで認定	履修登録上限なし	該当学期末に認定	履修登録オリエンテーション時に説明	履修登録オリエンテーション時	月～金	
京都薬科大学	1期生以上	有 【年間上限無し】	有 2014年度以降入学生【年間上限2科目4単位】 2012年度以降入学生【年間上限1科目2単位】	含まれない	開講期ごとに期末に認定。	有	4月履修ガイダンス内で実施	月～金	
京都光華女子大学	1年次以上	有 【年間上限単位なし】	有【年間上限単位なし】 トータル成績学科、他の認定科目を含め60単位まで 健康栄養学科・看護学科 4単位まで 心療学科 10単位まで	含まれる	前期・後期の成績登録時に認定。	第1年次の履修ガイダンスで説明。		月～土 ※土曜日は2時まで	
昭和女子大学	1年次以上	有 【年間上限単位 なし】	有 【年間上限単位 なし】 ※在学中60単位まで認定	含まれない	開講期ごと	有	履修登録時期に適宜実施	月～土	
成安造形大学	1期生以上	有 【年間上限は定めていない】	有 【年間上限は定めていない】	含まれない	前期・後期	有	履修ガイダンス期間に実施	月～土 ※土曜日は午前中のみ	
同志社女子大学	1年生以上	有 【年間上限 単位】→なし	有 【年間上限 単位】→なし ※卒業に必要な単位として認定できる単位数の上限は30単位(海外および国内指定大学への必要単位数を除く)。但し学科・専攻・学年ごとに卒業に必要な単位として異なる単位数は異なる。	含まれない	すべて該当年度末に認定される	なし	—	月～金	
同志社大学	各学部によって異なる。 1期生から履修可 → 神(4期生秋学期は条件付で可)、 文、社会、文化情報学部、生命医科学部、A8→健康科学部、グローバルコミュニケーション学部、グローバル地域文化学部 2期生から履修可 → 法、農 3期生から履修可 → 経済、政策	神(学部の年間最高履修単位数内で単位認定を行う) 文(他の単位互換制度と合わせて上層60単位まで認定) 社会(年間最高履修単位数である48単位を上限に単位認定) 法(在学中12単位を上限に単位認定を行う) 経済(在学中12単位を上限に単位認定を行う) 農(年間上限は設けていない) 出典(学部の年間最高履修単位数内で単位認定を行う) 文化情報学部(年間上限は設けていない) 生命(卒業に必要な単位) A8→健康科学学部(学部の年間最高履修単位数内で単位認定を行う) グローバルコミュニケーション学部(卒業上限認定なし) グローバル地域文化学部(学部の年間最高履修単位数内で単位認定を行う)	年間上限単位数を設けず、学部が定める年間履修単位数と同等まで可能としている学部もあるが、多くの学部では、単位認定について、年間上限という考え方ではなく、在学中の他の単位互換制度と合わせて、または、他の単位互換制度と在学期間や他学部の単位互換制限により修得した単位数、全てを合わせて12単位～60単位(文学部)に達するまで認め、というケースが多い。	学期末毎	第1年次	—	月～土	特記事項なし	
佛教大学	1期生以上	上限に含めない	第2学年末までは、在学中14単位を上限として認定 (第4学年末において修得した単位は、卒業要件として認定しない)	含まれない	開講期間にかかわらず、すべて通年科目として該当年度末に認定される。	無	—	月～土 ※土曜日は午前中のみ	
平安女学院大学・ 平安女学院大学短期大学部	1期生以上	単位認定有 【年間上限単位なし】	単年単位認定有 【年間上限単位なし】	含まれない	春学期開講科目は春学期末、夏期集中、秋学期開講科目は秋学期末	有	履修ガイダンス期間に実施	月～金 ※土曜日は補講日として授業を行う時があります。	
明治国際医療大学	1年生以上	有 【上限 6 単位】	有、但し、平成23年以前に入学した看護学部生については無 上限 6 単位 ※在学中16単位まで認定	無	基本的に開講期間に係らず、該当年度末に認定される。	有	オリエンテーション時期に実施	月～金	
立命館大学	1期生以上	上限単位は無し ただし、年間上限受講登録科目数は2科目	上に同じ (理工学部以外)	含まれない (法学部2012年度以降入学生のみ含まれる)	開講期間にかかわらず、すべて該当年度末に認定される。	無	無	月～金 ※補講日など一部の土曜日・祝日も稼働有	学部により出願・受講できない単位数有り。
龍谷大学 経済学部	1～3年次生	有 【教養教育科目：年間上限 4単位】 【専攻科目：年間上限 12単位】	有 【教養教育科目：年間上限 4単位】 【専攻科目：年間上限 12単位】	含まれない	当該年度末	有	履修ガイダンス期間に実施	月～金	4年次生(卒業年次生)は「随意科目」として受講可
龍谷大学 文学部	1期生以上	社会人特別コース生以外【年間上限4単位】 社会人特別コース生【年間上限10単位】	社会人特別コース生以外※在学中12単位まで認定【年間上限4単位】 社会人特別コース生※在学中「放送大学の単位を含めて」10単位まで認定【年間上限10単位】	含まれない	開講期間にかかわらず、すべて通年科目として該当年度末に認定される。	有	履修ガイダンス期間に実施	月～金 ※土曜日は大変文学部教員研習室のみ開室	4年次以上で履修する場合は随意科目扱い
龍谷大学 経営学部	教養科目：1～3年生 専攻科目：2,3年生 (※卒業年次生は随意科目として受講可)	有 【年間上限 4単位】	有 【年間上限 4単位】	含まれない	開講期間にかかわらず、該当年度末に認定される。	無	—	月～金 ※土曜日は経営学部研究授業実施日のみ開室	
龍谷大学 国際文化学部	1期次～3年次 (卒業年次生は随意科目として認定)	有 【年間上限 4単位】	有 【年間上限 4単位】 ※上限12単位	含まれない	開講期間にかかわらず、すべて通年科目として該当年度末に認定される。	無	—	月～金	
龍谷大学 社会学部	1期次～3年次生 (卒業年次生は随意科目として受講可)	有 【社会学科：年間上限2科目、コミュニケーション・社会学科：年間上限認定なし、地域福祉社会学科：年間上限1科目、臨床福祉社会学科：年間上限2科目】	有 【社会学科：年間上限2科目、コミュニケーション・社会学科：年間上限認定なし、地域福祉社会学科：年間上限1科目、臨床福祉社会学科：年間上限2科目】 社会学科、社会学部単位、専攻認定、合計16単位まで コミュニケーション・社会学科、社会学部単位、社会学部単位合計16単位まで 地域福祉社会学科、教養教育科目として上限8単位まで 臨床福祉社会学科、教養教育科目として上限8単位まで	含まれない	開講期間にかかわらず、履修年度末に認定される。	無	—	月～金	
龍谷大学 政策学部	1～3年生、<4年生以上は随意科目としてのみ受講可>	有 【年間上限6単位】	有 【年間上限6単位】	含まれない	成績結果通知を受けた後、開講期の単位として認定	無	—	月～金	
龍谷大学 短期大学部	1期生以上	有 他学部開講授業科目を含めて16単位以内	有 他学部開講授業科目を含めて16単位以内	履修登録上限単位なし	成績結果通知を受けた後、開講期の単位として認定	無	—	月～金	
龍谷大学 法学部	1～3年生(4年生以上は随意科目としてのみ受講可)	有 【教養科目(プログラム科目)として4単位、コア科目以外の法学部専攻科目として4単位、4年間で8単位まで認定します。】	卒業要件単位としての認定は、「大学コンソーシアム京都単位互換科目」、「放送大学科目」を含め8単位を上限とします。3単位を超えて履修した場合、教養教育科目(プログラム科目)として4単位、コア科目以外の法学部専攻科目として4単位を超えて履修した場合、随意科目として認定します。	含まれない	開講期間にかかわらず、すべて通年科目として該当年度末に認定される。	無	—	月～金	
龍谷大学 理工学部	1期次生～3年次生 (卒業年次生は随意科目として受講可)	有 【在学期間中に上限2単位まで】	有	含まれない	開講期間にかかわらず、当該年度末に認定される。	無	—	月～金	
早稲田大学	2年生以上	有 【年間上限4単位】	有 【年間上限4単位】	含まれる	年度末に認定	無 ※マニュアル・募集要項を作成し、Webで公開。		月～土	8月卒業予定者は履修できない。 卒業事業中科目のみを対象としているため